

## 第20回 香川県立病院経営評価委員会会議次第

日 時：令和5年10月12日（木）15時00分～

場 所：香川県庁本館12階 大会議室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 題

- (1) 令和4年度県立病院事業会計決算見込みについて
- (2) 第4次県立病院中期経営目標及び中期実施計画の取組状況について
- (3) 公立病院経営強化ガイドラインへの対応状況と今後のスケジュールについて（報告）
- (4) その他

### 4 閉 会

#### [配布資料]

- ・ 令和4年度県立病院事業会計決算見込みの概要と中期実施計画の取組状況

香川県立病院経営評価委員会委員

役 職	氏 名	職 業 等
会 長	くめがわ はじめ 久米川 啓	一般社団法人香川県医師会 会長
委 員	おかざき みえこ 岡崎 美恵子	公認会計士
〃	きなぎ すけむ 佐柳 進	特定医療法人茜会 よしみず病院 顧問
〃	たにだ かずひさ 谷田 一久	東京都立大学客員教授
〃	なかにし くみこ 中西 久美子	香川県母子愛育連合会 副会長
〃	まなべ ようこ 真鍋 洋子	アイル・パートナーズ株式会社 代表取締役会長
〃	わだ よりとも 和田 頼知	公認会計士

(敬称略、委員は五十音順)

# 令和4年度県立病院事業会計決算見込みの概要と 中期実施計画の取組状況

●令和4年度県立病院事業会計決算見込みの概要	P 1
(参考) 香川県立病院の現状とこれまでの取組み	P 3
●中期実施計画の取組状況	P 5
病院局	P 5
中央病院	P 11
丸亀病院	P 19
白鳥病院	P 27



# 令和4年度県立病院事業会計決算見込みの概要

## ① 収益的収支の状況

(消費税抜、単位:百万円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	伸率	
病院事業収益	総収益	29,899	29,917	△ 18	△ 0.1
	医業収益	22,342	22,496	△ 154	△ 0.7
	うち入院収益	14,810	14,969	△ 159	△ 1.1
	うち外来収益	6,882	6,824	58	0.8
	医業外収益	7,554	7,407	147	2.0
	うち一般会計繰入金	2,792	2,853	△ 61	△ 2.1
	うち他会計補助金	3,473	3,474	△ 1	0.0
	特別利益	3	14	△ 11	△ 78.6
病院事業費用	総費用	28,769	28,107	662	2.4
	医業費用	27,430	26,782	648	2.4
	うち給与費	14,315	14,161	154	1.1
	うち退職給付費	1,035	1,004	31	3.1
	うち材料費	7,501	7,543	△ 42	△ 0.6
	うち経費	3,712	3,361	351	10.4
	うち減価償却費	1,688	1,456	232	15.9
	医業外費用	1,330	1,317	13	1.0
特別損失	9	8	1	12.5	
総収支	1,130	1,810	△ 680		
累積欠損金	△ 1,245	△ 2,375	1,130		

## ② 病院ごとの収支状況

(単位:百万円)

病院名	項目	令和4年度	令和3年度	増減	主な増減要因
中央病院	総収益	25,549	25,389	160	<収益> ・入院収益 +6 ・外来収益 +12 ・他会計負担金 △76
	総費用	23,829	23,266	563	<費用> ・給与費 +43 ・材料費 △16 ・経費 +295
	総収支	1,720	2,123	△ 403	
丸亀病院	総収益	1,555	1,578	△ 23	<収益> ・入院収益 △15 ・外来収益 △10 ・他会計補助金 △12
	総費用	1,843	1,777	66	<費用> ・給与費 +58 ・材料費 △17 ・経費 +24
	総収支	△ 288	△ 199	△ 89	
白鳥病院	総収益	2,795	2,950	△ 155	<収益> ・入院収益 △150 ・外来収益 +56 ・他会計補助金 △35
	総費用	3,097	3,064	33	<費用> ・給与費 +53 ・材料費 △9 ・経費 +32
	総収支	△ 302	△ 114	△ 188	

## ③ 資金収支の状況

(単位:百万円)

収益的収支 (a)	損益勘定留保資金 (b)	資本的収支 (c)	単年度資金収支 (d) =(a)+(b)+(c)
1,130	924	△ 743	1,311

※損益勘定留保資金は、減価償却費や長期前受金戻入など、現金の収入・支出を伴わないもの

## ④ 患者数・診療単価・主な指標の状況

区分	入 院									外 来						主な指標			
	延患者数(人)			稼働病床利用率 (%)			診療単価(円)			延患者数(人)			診療単価(円)			項目	令和4年度	令和3年度	令和4計画
	令和4年度	令和3年度	増減	令和4年度	令和3年度	増減	令和4年度	令和3年度	増減	令和4年度	令和3年度	増減	令和4年度	令和3年度	増減				
中央病院	135,116	140,946	△ 5,830	69.5	72.4	△ 2.9	95,603	91,603	4,000	232,718	238,456	△ 5,738	25,473	24,808	665	総収支(百万円)	1,130	1,810	△ 1,350
丸亀病院	32,832	33,866	△ 1,034	57.7	59.5	△ 1.8	17,430	17,331	99	30,073	28,809	1,264	9,060	9,814	△ 754	經常収支比率(%)	104.0	106.4	95.2
白鳥病院	32,570	33,195	△ 625	60.3	61.4	△ 1.1	40,548	44,325	△ 3,777	72,651	72,339	312	9,380	8,644	736	医業収支比率(%)	83.2	86.0	85.1
合計	200,518	208,007	△ 7,489	65.6	68.1	△ 2.5	73,861	71,966	1,895	335,442	339,604	△ 4,162	20,516	20,093	423	人件費比率(%)	56.6	55.6	56.6
																参考:総収支 (4年度2月補正比)	R4決算(税抜) 1,130	2月補正(税込) 136	増減 994



## 参考 香川県立病院の現状とこれまでの取組

### (1) 香川県立病院の現状等

令和5年3月31日現在

項目	中央病院 (県の基幹病院)	丸亀病院 (県の精神医療の基幹病院)	白鳥病院 (特色ある地域の中核病院)
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液内科、肝臓内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、糖尿病内科、外科、頭頸(けい)部外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科、救急科 (33科)	内科、心療内科、思春期心療内科、精神科、リハビリテーション科、歯科 (6科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、小児科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科 (13科)
許可病床数	一般533床(うち結核5床、感染症2床) (稼働533床(うち結核5床、感染症2床))	精神215床 (稼働156床)	一般148床 (稼働148床)
主な指定等	<ul style="list-style-type: none"> <li>救命救急センター</li> <li>救急告示病院</li> <li>地域医療支援病院</li> <li>基幹災害拠点病院</li> <li>第一種感染症指定医療機関</li> <li>へき地医療拠点病院</li> <li>へき地医療支援センター</li> <li>地域がん診療連携拠点病院(高度型)</li> <li>がんゲノム医療連携病院</li> <li>DPC適用病院(特定病院群)</li> <li>臨床研修病院 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応急入院指定病院</li> <li>精神科救急指定病院</li> <li>精神科救急拠点病院</li> <li>医療観察法に基づく指定通院医療機関</li> <li>精神科救急情報センター</li> <li>依存症専門医療機関(アルコール)</li> <li>指定自立支援医療機関</li> <li>災害拠点精神科病院</li> <li>広域救護病院 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急告示病院</li> <li>へき地医療拠点病院</li> <li>広域救護病院</li> <li>臨床研修病院(協力型) 等</li> </ul>





# 中期実施計画の主な取組

病院局

区分	令和4年度の主な取組	令和5年度の主な取組予定
1. 良質な医療サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機能の充実</li> <li>②地域連携の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院間連携の促進(診療応援の充実)</li> </ul> </li> <li>③医療の安全と質の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定看護師の育成</li> <li>・ 医療安全研修会の開催</li> </ul> </li> <li>④患者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査の実施</li> <li>・ 中央病院患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> </ul> </li> <li>⑤地域医療への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機能の充実</li> <li>②地域連携の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院間連携の促進(診療応援の充実)</li> </ul> </li> <li>③医療の安全と質の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定看護師の育成</li> <li>・ 医療安全研修会の開催</li> </ul> </li> <li>④患者サービスの向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査の実施</li> <li>・ 中央病院患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> </ul> </li> <li>⑤地域医療への貢献</li> </ul>
2. 医療人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医師の確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白鳥病院の医師確保(寄附講座の設置)</li> </ul> </li> <li>②医療スタッフの確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用試験の充実(大阪会場での開催)</li> <li>・ 専門看護師の長期研修派遣</li> <li>・ 看護学生を対象としたインターンシップ、Web説明会の実施、県立保健医療大学との連携強化</li> <li>・ 新卒看護師の離職防止対策(看護技術研修の日数拡充等) など</li> </ul> </li> <li>③事務職員の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院課職員の病院実地研修の実施</li> </ul> </li> <li>④勤務環境等の改善・充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進</li> <li>・ 院内保育所の充実(定員拡大、夜間保育回数増)</li> <li>・ オンライン看護手順の導入</li> <li>・ 病棟看護師の業務改善(コンサルタントの活用による超過勤務の抑制等)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医師の確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白鳥病院の医師確保(寄附講座の設置)</li> </ul> </li> <li>②医療スタッフの確保・育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用試験の充実(大阪会場での開催)</li> <li>・ 専門看護師の長期研修派遣(派遣者なし)</li> <li>・ 看護学生を対象としたインターンシップ、Web説明会の実施、県立保健医療大学との連携強化</li> <li>・ 新卒看護師の離職防止対策(研修期間の見直しと研修内容の強化) など</li> </ul> </li> <li>③事務職員の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院課職員の病院実地研修の実施</li> </ul> </li> <li>④勤務環境等の改善・充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員満足度調査の実施、ワークライフバランスの推進</li> <li>・ 院内保育所の充実(定員拡大、夜間保育回数増)</li> <li>・ オンライン看護手順の導入</li> <li>・ 病棟看護師の業務改善(病院局と中央病院の連携による超過勤務の抑制等)</li> </ul> </li> </ul>
3. 災害等への対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感染症対策の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> </ul> </li> <li>②大規模災害への対応力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備</li> <li>・ 災害時連絡体制の整備・強化</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感染症対策の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> </ul> </li> <li>②大規模災害への対応力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害時備蓄物資等の計画的な整備</li> <li>・ 災害時連絡体制の整備・強化</li> </ul> </li> </ul>
4. 安定的な病院経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>①経営力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営会議、経営評価委員会の開催</li> <li>・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換</li> </ul> </li> <li>②運営体制の強化</li> <li>③収益の確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計繰入金の確保、補助金等の活用</li> <li>・ 医療機器の計画的な整備と有効活用</li> </ul> </li> <li>④費用の適正化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療材料の共同購入及び効果検証</li> <li>・ 3病院一括の薬価交渉</li> <li>・ 委託費の適正化</li> </ul> </li> <li>⑤資金収支の改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未収金の発生防止と回収促進</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①経営力の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営会議、経営評価委員会の開催</li> <li>・ 職員提案の推進、病院事業管理者との意見交換</li> </ul> </li> <li>②運営体制の強化</li> <li>③収益の確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計繰入金の確保、補助金等の活用</li> <li>・ 医療機器の計画的な整備と有効活用</li> </ul> </li> <li>④費用の適正化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療材料の共同購入及び効果検証</li> <li>・ 3病院一括の薬価交渉</li> <li>・ 委託費の適正化</li> </ul> </li> <li>⑤資金収支の改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未収金の発生防止と回収促進</li> </ul> </li> </ul>

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。

病院局
-----

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←→第4次							R4計画差 R4前年度差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	26,551	26,907	26,749	26,630	26,932	27,209	27,471	3,269	
	実績	26,548	28,949	29,917	29,899					△ 18
医業収益 (A1)	計画	22,906	23,434	22,205	22,731	23,012	23,276	23,512	79	
	実績	22,591	21,059	23,020	22,810					△ 210
入院収益	計画	15,066	15,581	14,318	14,730	14,941	15,134	15,297	80	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って入院時期の調整などを行ったことで患者数が減少した一方、中央病院を中心に、高度医療・先進的医療を必要とする患者の割合が増加したことに加え、急性期充実体制加算等の診療報酬上の新たな加算取得に努めたことで、収益は同程度(対前年度)を確保した。
	実績	14,512	13,591	14,969	14,810					
外来収益	計画	6,576	6,576	6,651	6,765	6,835	6,906	6,979	117	中央病院、白鳥病院において抗がん剤を使用する診療単価の高い外来患者が増加したことなどにより、患者1人あたりの診療単価が増加したため、収益は同程度(対前年度)を確保した。
	実績	6,870	6,352	6,824	6,882					
その他医業収益	計画	1,264	1,277	1,236	1,236	1,236	1,236	1,236	△ 118	
	実績	1,209	1,116	1,227	1,118					△ 109
一般会計負担金	計画	483	483	570	570	570	570	570	△ 102	
	実績	476	536	524	468					△ 56
その他	計画	781	794	666	666	666	666	666	△ 16	
	実績	733	580	703	650					△ 53
医業外収益 (A2)	計画	3,641	3,464	4,524	3,899	3,902	3,918	3,891	3,187	
	実績	3,950	7,286	6,883	7,086					203
一般会計繰入金	計画	2,297	2,141	2,475	2,475	2,474	2,474	2,474	△ 151	
	実績	2,392	2,400	2,329	2,324					△ 5
負担金	計画	2,294	2,138	2,468	2,468	2,468	2,468	2,468	△ 151	
	実績	2,385	2,393	2,322	2,317					△ 5
補助金	計画	3	3	7	7	6	6	6	0	
	実績	7	7	7	7					0
長期前受金戻入	計画	796	776	758	878	879	897	870	10	
	実績	805	827	766	888					122
その他医業外収益	計画	548	547	1,291	546	549	547	547	3,328	新型コロナウイルス感染症に係る病床確保補助金の交付に伴い増加した。
	実績	753	4,059	3,788	3,874					
特別利益	計画	4	9	20	0	18	15	68	3	
	実績	7	604	14	3					△ 11

# 収支計画の達成状況

(「R4計画差」はR4計画額とR4実績額の差、  
「R4前年度差」はR3実績額とR4実績額の差を表す。)

病院局

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
費用計 (B)	計画	27,509	27,269	27,876	27,980	27,685	27,821	27,502	789	
	実績	27,910	27,266	28,107	28,769				662	
医業費用 (B1)	計画	26,198	25,867	26,591	26,706	26,420	26,567	26,258	724	
	実績	26,710	25,630	26,782	27,430				648	
給与費	計画	12,407	12,458	13,995	13,878	13,576	13,674	13,353	65	新型コロナウイルス感染症対応などによる手当等が増加した。
	実績	12,148	13,590	13,813	13,943				130	
退職給付費	計画	1,140	1,191	970	1,007	698	1,007	698	28	
	実績	866	987	1,004	1,035				31	
退職給付費以外	計画	11,267	11,267	13,025	12,871	12,878	12,667	12,655	37	新型コロナウイルス感染症対応などによる手当等が増加した。
	実績	11,282	12,603	12,809	12,908				99	
材料費	計画	6,827	6,827	7,018	7,100	7,138	7,190	7,242	401	
	実績	7,206	6,686	7,543	7,501				△ 42	
薬品費	計画	3,586	3,586	3,796	3,852	3,886	3,922	3,957	131	3病院で後発医薬品の採用促進に努めたものの、中央病院(外来通院治療センターの患者数の増)、白鳥病院(外来化学療法として抗がん剤を使用する患者数の増)において増加し、全体として薬品費は増加した。
	実績	3,790	3,534	3,868	3,983				115	
診療材料費	計画	3,185	3,185	3,183	3,209	3,213	3,229	3,246	276	高度医療の積極的な提供に努め、中央病院において循環器内科等で使用する高額材料の使用量が増加し、高額手術件数は増加しているが、総手術件数が減少したことなどから、全体として診療材料費は減少した。
	実績	3,378	3,122	3,645	3,485				△ 160	
経費	計画	4,666	4,665	3,772	3,772	3,742	3,722	3,722	310	物価高騰などに伴い光熱水費や委託費等が増加した。
	実績	5,074	3,553	3,709	4,082				373	
減価償却費	計画	2,081	1,635	1,470	1,679	1,677	1,711	1,661	11	R3年度に中央病院で更新した電子カルテシステム等の償却が開始した。
	実績	2,081	1,625	1,456	1,690				234	
その他医業費用	計画	217	282	336	277	287	270	280	△ 63	
	実績	201	176	261	214				△ 47	
医業外費用 (B2)	計画	1,151	1,242	1,272	1,262	1,253	1,242	1,232	68	
	実績	1,178	1,230	1,317	1,330				13	
特別損失	計画	160	160	13	12	12	12	12	△ 3	
	実績	22	406	8	9				1	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 3,292	△ 2,433	△ 4,386	△ 3,975	△ 3,408	△ 3,291	△ 2,746	△ 645	
	実績	△ 4,119	△ 4,571	△ 3,762	△ 4,620				△ 858	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 802	△ 211	△ 1,134	△ 1,338	△ 759	△ 615	△ 87	2,474	
	実績	△ 1,347	1,485	1,804	1,136				△ 668	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 958	△ 362	△ 1,127	△ 1,350	△ 753	△ 612	△ 31	2,480	
	実績	△ 1,362	1,683	1,810	1,130				△ 680	

## 収支計画の達成状況

(「R4計画差」はR4計画額とR4実績額の差、  
「R4前年度差」はR3実績額とR4実績額の差を表す。)

病院局

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	1,384	1,018	888	937	924	928	864	△ 13	
	実績	1,368	878	847	924				77	
<b>②資本的収支</b>										
収入計 (C)	計画	1,192	2,604	3,124	1,547	1,709	1,345	1,496	93	
	実績	1,093	1,757	3,061	1,640				△ 1,421	
企業債	計画	585	1,852	2,124	701	842	462	583	10	
	実績	523	568	2,179	711				△ 1,468	
長期借入金	計画	103	114	58	72	71	71	72	△ 28	
	実績	31	15	19	44				25	
一般会計繰入金	計画	503	637	773	773	795	810	840	112	
	実績	509	751	863	885				22	
負担金	計画	493	621	745	749	771	785	814	7	
	実績	491	724	658	756				98	
補助金	計画	10	16	28	24	24	25	26	105	
	実績	18	27	205	129				△ 76	
その他	計画	1	1	169	1	1	2	1	△ 1	
	実績	30	423	0	0				0	
支出計 (D)	計画	1,723	3,256	3,843	2,311	2,494	2,145	2,321	72	
	実績	1,614	2,150	3,770	2,383				△ 1,387	
建設改良費	計画	730	2,009	2,348	805	945	566	687	62	R3年度に中央病院で更新した電子カルテシステム等に係る支出の反動減のため減少した。
	実績	623	831	2,449	867				△ 1,582	
企業債償還金	計画	910	1,160	1,402	1,419	1,467	1,512	1,582	18	
	実績	910	1,223	1,233	1,437				204	
その他	計画	83	87	93	87	82	67	52	△ 8	
	実績	81	96	88	79				△ 9	
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 531	△ 652	△ 719	△ 764	△ 785	△ 800	△ 825	21	
	実績	△ 521	△ 393	△ 709	△ 743				△ 34	
<b>③単年度資金収支</b>										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 105	4	△ 958	△ 1,177	△ 614	△ 484	8	2,488	
	実績	△ 515	2,168	1,948	1,311				△ 637	

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未済

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未済を更に読み替える。

病院局

第3次←第4次

(太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組み等	
											R4前年度差				
1. 良質な医療サービスの提供															
③医療の安全と質の向上															
11	認定看護師数	人	計画	27	29	26	31	33	34	37	0	B	B	・4名新規(認知症看護(中央)1名、がん化学療法看護(中央)1名、集中ケア看護(中央)1名、皮膚・排泄ケア(中央)1名) ※1名退職(中央・がん放射線療法看護)	
			実績	25	25	28	31			3					
12	医療安全研修受講率	%	計画	95.0	100.0	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0	△ 26.4	-	C	・R5.3.6実施(Web研修) ※R1年度の医療安全研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
			実績	中止 (コロナ)	57.6	23.5	43.6			20.1					
④患者サービスの向上															
15	患者満足調査による満足度(入院)	%	計画	89.5	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	5.0	-	A	計画を達成している(R2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、調査を中止)。最も満足度が高かったのは「看護師の接し方(91%)」で、最も満足度が低かったのは「入院中の食事(65%)」であった。	
			実績	91.0	中止 (コロナ)	中止 (コロナ)	95.0			-					
16	患者満足調査による満足度(外来)	%	計画	89.5	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	2.0	-	A	計画を達成している(R2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、調査を中止)。最も満足度が高かったのは「看護師の接し方(95%)」で、最も満足度が低かったのは「家族等への紹介(75%)」であった。	
			実績	90.0	中止 (コロナ)	中止 (コロナ)	92.0			-					
2. 医療人材の確保・育成															
①医師の確保・育成															
19	医師充足率	%	計画	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	A	A	・充足率は100%だが、中央病院の救命救急センターや白鳥病院の内科などは依然として不足している。	
			実績	98.2	100.0	100.0	100.0			0.0					
②医療スタッフの確保・育成															
21	新卒看護師の離職率	%	計画	9.5	8.5	15.8	14.1	12.5	10.9	9.3	16.7	B	E	・新卒・新任看護師が先輩看護師とペアで業務を行う「ペア体制」を導入するなど、新任者の不安解消を図っている。 ・特に、新型コロナの影響で病院での実習経験が不十分な職員も多く、看護技術研修の日数を拡充するなどして対応している。	
			実績	13.6	25.5	14.0	30.8			16.8					
24	事務職員の育成	人	計画	(新設)	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	-	-	-	・県立病院課に配属された者のうち病院局未経験者が、病院現場の状況を理解するため、白鳥病院において実地研修を実施
			実績		継続実施	継続実施	継続実施								

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

病院局

第3次←第4次

(太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組み等
											R4前年度差			
4. 安定的な病院経営の確立														
①経営力の強化														
30	経営会議・経営評価委員会の開催	回	計画	a.経営会議は12回、b.評価委員会は毎年1回開催(R3～継続実施)							—	—	—	経営会議を計4回開催し、経営状況を把握・分析するとともに、経営改善に向け、収支改善に取り組んだ。
			実績	a.12、b.1	a.12、b.1	継続実施	継続実施							
31	職員提案の実施	件	計画	80	100	継続実施	継続実施					—	—	・R4 提案総数22件、うち実施済み・実施中 7件 ・地域に「病院広報誌」を送付し、病院の取組みをPRする情報発信の業務改善(中央病院)など
			実績	56	65	継続実施	継続実施					—		
④費用の適正化														
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画	49.2	48.1	58.7	56.6	56.0	54.4	53.8	0.0	B	B	中央病院を中心に高度医療の積極的な提供に努めるなどによりR3年度と同程度の医業収益を確保したものの、新型コロナウイルス感染症対応などによる人件費の増加により、人件費比率は上昇(対前年度)した。
			実績	49.9	59.8	55.6	56.6	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.0			
44	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画	54.2	53.2	63.0	61.1	59.0	58.7	56.8	0.0	B	B	中央病院を中心に高度医療の積極的な提供に努めるなどによりR3年度と同程度の医業収益を確保したものの、新型コロナウイルス感染症対応などによる人件費の増加により、人件費比率は上昇(対前年度)した。
			実績	53.8	64.5	60.0	61.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.1			
46	経常収支比率	%	計画	97.1	99.2	95.9	95.2	97.3	97.8	99.7	8.8	A	A	中央病院を中心に高度医療の積極的な提供に努めるなどによりR3年度と同程度の医業収益を確保したものの、新型コロナウイルス感染症対応などによる人件費の増加や物価高騰などに伴う光熱水費・委託費等の経費が増加したことにより、経常収支比率は低下(対前年度)した。
			実績	95.2	105.5	106.4	104.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 2.4			
47	医業収支比率	%	計画	87.4	90.6	83.5	85.1	87.1	87.6	89.5	△ 1.9	B	E	新型コロナウイルス感染症対応などによる人件費の増加や物価高騰などに伴う光熱水費・委託費等の経費が増加したことにより、医業収支比率は低下(対前年度)した。
			実績	84.6	82.2	86.0	83.2	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 2.8			
48	材料費対医業収益比率	%	計画	29.8	29.1	31.6	31.2	31.0	30.9	30.8	1.7	E	E	診療材料費の減などにより、医業収益に占める材料費の比率は横ばい(対前年度)となった。
			実績	31.9	31.7	32.8	32.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.1			
49	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画	15.7	15.3	17.1	16.9	16.9	16.8	16.8	0.6	A	E	後発医薬品の採用促進に努めたものの、全体として消費量が増加したことで、医業収益に占める材料費(薬品費)の比率は上昇(対前年度)した。
			実績	16.8	16.8	16.8	17.5	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.7			
50	うち 診療材料費医業収益比率	%	計画	13.9	13.6	14.3	14.1	14.0	13.9	13.8	1.2	E	C	高度医療の積極的な提供に努め、中央病院において循環器内科等で使用する高額材料の使用量が増加し、高額手術件数は増加しているが、総手術件数が減少したことなどから、医業収益に占める診療材料費の比率は低下(対前年度)した。
			実績	15.0	14.8	15.8	15.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 0.5			
⑤資金収支の改善														
51	単年度資金収支	百万円	計画	△ 105	4	△ 958	△ 1,177	△ 614	△ 48	8	2,488	A	A	
			実績	△ 515	2,168	1,948	1,311		0	0	△ 637			

中期実施計画の主な取組

中央病院

区分	令和4年度の主な取組	令和5年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対応と通常医療との両立</li> <li>・手術体制の強化</li> <li>・心臓病・脳卒中医療の充実</li> <li>・がん診療体制の充実</li> </ul> <p>②地域連携の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者サポートセンターを活用した地域医療連携の更なる充実</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリニカルパスの作成数・適用率の向上</li> <li>・医療の質評価指標の活用</li> <li>・抗菌薬の適正使用の徹底</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> <li>・外来待ち時間短縮の取組み</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制の充実に向けたベッドコントロール</li> <li>・救急患者受入体制の充実</li> </ul>	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ後の通常医療の回復</li> <li>・手術体制の効率化</li> <li>・心臓病・脳卒中医療(脳心連携)の充実</li> <li>・がん診療体制の充実</li> </ul> <p>②地域連携の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者サポートセンターによる充実した患者支援と病棟業務削減</li> <li>・紹介患者増加のための連携会議</li> <li>・かかりつけ医機能促進、機能分化</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリニカルパスの作成数・適用率の向上</li> <li>・医療の質評価指標の活用</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者サポートセンターを活用した効率的な入退院支援</li> <li>・外来待ち時間短縮の取組み</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療体制の充実に向けたベッドコントロール(病床の有効活用)</li> <li>・救急患者受入体制の充実</li> </ul>
2 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアアップ支援の充実</li> <li>・学生実習・見学受入れの継続</li> <li>・卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的知識を有する職員の確保・充実</li> <li>・キャリアアップ支援の充実</li> </ul> <p>③事務職員の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジメントのできる事務職員の確保・育成</li> <li>・事務局の組織体制整備の強化</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革を実現するための体制の整備</li> <li>・医療従事者負担軽減計画の策定・実行</li> <li>・院内発表会の開催</li> <li>・職員満足度の向上</li> <li>・医師事務作業補助者の業務範囲の拡大</li> </ul>	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアアップ支援の充実</li> <li>・学生実習・見学受入れの継続</li> <li>・卒後臨床研修医充足のための説明会やプログラムの継続</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的知識を有する職員の確保・充実</li> <li>・キャリアアップ支援の充実</li> </ul> <p>③事務職員の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジメントのできる事務職員の確保・育成</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革を実現するための体制の整備</li> <li>・医師労働時間削減計画の策定・実行</li> <li>・院内発表会の開催</li> <li>・職員満足度の向上</li> <li>・医師事務作業補助者の業務範囲の拡大</li> </ul>
3 感染症・災害等への対応力の強化	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症専門医による研修会の開催</li> <li>・感染症対応のBCP策定</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の定期的実施</li> <li>・災害時協定締結先の拡大</li> </ul> <p>・DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持</p>	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症専門医による研修会の開催</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の定期的実施</li> <li>・災害時協定締結先の拡大</li> </ul> <p>・DMAT(災害派遣医療チーム)数の維持</p>
4 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各診療科・部署毎の目標・計画の作成及び院長ヒアリングの実施</li> <li>・DPC・QI・医事データ等の様々なデータを分析し、フィードバックするための組織の充実</li> <li>・チーム医療加算の充実・増加</li> </ul> <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな施設基準の取得</li> <li>・算定漏れ防止のための情報提供</li> <li>・新規入院患者数の増加</li> </ul> <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な人員配置</li> <li>・委託費の適正化</li> <li>・医療の質を担保したコスト管理</li> <li>・戦略的施設設備建設等を検討する委員会の設置</li> </ul>	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各診療科・部署毎の目標・計画の作成及び院長ヒアリングの実施</li> <li>・DPC・QI・医事データ等の様々なデータを分析し、フィードバックするための組織の充実</li> <li>・チーム医療加算の充実・増加</li> </ul> <p>②収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな施設基準の取得</li> <li>・算定漏れ防止のための情報提供</li> <li>・新規入院患者数の増加</li> </ul> <p>③費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な人員配置</li> <li>・委託費の適正化</li> <li>・医療の質を担保したコスト管理</li> <li>・戦略的施設設備建設等を検討する委員会の設置</li> </ul>

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←→第4次							R4計画差 R4前年度差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	21,670	21,994	22,137	22,057	22,317	22,536	22,769	3,493	
	実績	22,340	24,118	25,389	25,550				161	
医業収益 (A1)	計画	19,010	19,494	18,890	19,283	19,539	19,776	19,985	518	
	実績	19,387	18,077	19,891	19,801				△ 90	
入院収益	計画	12,693	13,164	12,135	12,429	12,622	12,798	12,943	489	高度医療の提供を積極的に行ったことによる診療単価の高い入院患者の確保や、R4年度診療報酬改定を踏まえた新たな加算の取得等により、延患者数1人あたり単価が増加したため
	実績	12,494	11,692	12,911	12,918				7	
外来収益	計画	5,238	5,238	5,680	5,779	5,842	5,903	5,967	149	通院治療センターでの抗がん剤を使用する診療単価の高い外来患者の増加等により、延患者数1人あたり単価が増加したため
	実績	5,845	5,418	5,916	5,928				12	
その他医業収益	計画	1,079	1,092	1,075	1,075	1,075	1,075	1,075	△ 120	
	実績	1,048	967	1,064	955				△ 109	
一般会計負担金	計画	401	401	501	501	501	501	501	△ 107	
	実績	405	470	460	394				△ 66	
その他	計画	678	691	574	574	574	574	574	△ 13	
	実績	643	497	604	561				△ 43	
医業外収益 (A2)	計画	2,660	2,500	3,240	2,774	2,766	2,751	2,725	2,973	
	実績	2,949	5,712	5,498	5,747				249	
一般会計繰入金	計画	1,529	1,374	1,513	1,513	1,512	1,512	1,512	△ 97	
	実績	1,594	1,531	1,447	1,416				△ 31	
負担金	計画	1,526	1,371	1,506	1,506	1,506	1,506	1,506	△ 97	
	実績	1,587	1,524	1,440	1,409				△ 31	
補助金	計画	3	3	7	7	6	6	6	0	
	実績	7	7	7	7				0	
長期前受金戻入	計画	628	623	605	741	732	718	692	12	
	実績	636	669	610	753				143	
その他医業外収益	計画	503	503	1,122	520	522	521	521	3,058	新型コロナウイルス感染症に係る病床確保補助金の交付のため
	実績	719	3,512	3,441	3,578				137	
特別利益	計画	0	0	7	0	12	9	59	2	
	実績	4	329	0	2				2	



# 収支計画の達成状況

(「R4計画差」はR4計画額とR4実績額の差、  
「R4前年度差」はR3実績額とR4実績額の差を表す。)

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←→第4次							R4計画差 R4前年度差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
費用計 (B)	計画	22,383	22,144	22,854	23,011	22,765	22,787	22,526	818	
	実績	23,119	22,362	23,266	23,829				563	
医業費用 (B1)	計画	21,269	20,952	21,763	21,928	21,690	21,720	21,467	744	
	実績	22,093	20,987	22,123	22,672				549	
給与費	計画	9,788	9,829	11,117	11,010	10,768	10,796	10,540	11	
	実績	9,681	10,808	11,001	11,021				20	
退職給付費	計画	912	953	776	805	558	805	558	23	
	実績	693	790	804	828				24	
退職給付費以外	計画	8,876	8,876	10,341	10,205	10,210	9,991	9,982	△ 12	
	実績	8,988	10,018	10,197	10,193				△ 4	
材料費	計画	5,901	5,901	6,323	6,401	6,449	6,498	6,548	500	
	実績	6,525	6,028	6,917	6,901				△ 16	
薬品費	計画	3,091	3,091	3,387	3,442	3,476	3,511	3,546	192	外来通院治療センターの患者増加に伴う腫瘍用薬の使用量が増加したため
	実績	3,406	3,161	3,524	3,634				110	
診療材料費	計画	2,759	2,759	2,902	2,925	2,939	2,953	2,968	314	循環器内科等で使用する高額材料(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量が増加したため(対前年度比では減少)
	実績	3,086	2,842	3,367	3,239				△ 128	
経費	計画	3,661	3,660	2,887	2,887	2,857	2,837	2,837	264	
	実績	3,989	2,710	2,834	3,151				317	
減価償却費	計画	1,723	1,301	1,153	1,402	1,385	1,357	1,308	16	
	実績	1,722	1,289	1,138	1,418				280	
その他医業費用	計画	196	261	283	228	231	232	234	△ 47	
	実績	176	152	233	181				△ 52	
医業外費用 (B2)	計画	964	1,042	1,080	1,072	1,064	1,056	1,048	76	
	実績	1,006	1,047	1,136	1,148				12	
特別損失	計画	150	150	11	11	11	11	11	△ 2	
	実績	20	328	7	9				2	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 2,259	△ 1,458	△ 2,873	△ 2,645	△ 2,151	△ 1,944	△ 1,482	△ 226	
	実績	△ 2,706	△ 2,910	△ 2,232	△ 2,871				△ 639	
経常収支 (A1+A2) -(B1+B2)	計画	△ 563	0	△ 713	△ 943	△ 449	△ 249	195	2,671	
	実績	△ 763	1,755	2,130	1,728				△ 402	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 713	△ 150	△ 717	△ 954	△ 448	△ 251	243	2,675	
	実績	△ 779	1,756	2,123	1,721				△ 402	

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。

中央病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←→第4次							R4計画差 R4前年度差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	1,185	832	702	766	747	738	669	△ 3	
	実績	1,164	694	678	763				85	
②資本的収支										
収入計 (C)	計画	891	2,383	2,704	1,112	1,117	1,119	1,129	58	
	実績	784	1,244	2,712	1,170				△ 1,542	
企業債	計画	462	1,800	1,965	390	390	408	390	1	
	実績	390	501	2,043	391				△ 1,652	
長期借入金	計画	86	97	43	60	60	60	60	△ 28	
	実績	24	10	14	32				18	
一般会計繰入金	計画	343	486	623	662	667	650	679	85	
	実績	350	586	655	747				92	
負担金	計画	333	470	596	638	643	626	654	8	
	実績	332	559	510	646				136	
補助金	計画	10	16	27	24	24	24	25	77	
	実績	18	27	145	101				△ 44	
その他	計画	0	0	73	0	0	1	0	0	
	実績	20	147	0	0				0	
支出計 (D)	計画	1,259	2,880	3,316	1,766	1,775	1,759	1,796	39	
	実績	1,142	1,707	3,272	1,805				△ 1,467	
建設改良費	計画	585	1,935	2,118	482	482	501	482	25	
	実績	470	701	2,247	507				△ 1,740	
企業債償還金	計画	608	877	1,123	1,215	1,227	1,206	1,271	19	
	実績	608	929	954	1,234				280	
その他	計画	66	68	75	69	66	52	43	△ 5	
	実績	64	77	71	64				△ 7	
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 368	△ 497	△ 612	△ 654	△ 658	△ 640	△ 667	19	
	実績	△ 358	△ 463	△ 560	△ 635				△ 75	
③単年度資金収支										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	104	185	△ 627	△ 842	△ 359	△ 153	245	2,691	
	実績	27	1,987	2,241	1,849				△ 392	

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上  
B 対象年度計画以上  
C 前年度実績以上

D R1実績以上  
E R1実績未満

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>														
<b>①医療機能の充実</b>														
1	救急車・ヘリ受入(搬入)患者数	人	計画	3,650	3,700	3,300	3,350	3,400	3,450	3,540	200	B	A	ドクターヘリ運用開始以降、ヘリ搬送件数は増加しており、特に第1四半期は、応需率及び受入数ともに増加したため。
			実績	3,727	3,171	3,442	3,550			108				
2	高額手術件数(10,000点以上)	件	計画	5,490	5,640	5,500	5,600	5,700	5,850	6,000	198	B	B	整形外科・脳神経外科・消化器外科等の手術が増加したため。
			実績	5,983	5,440	5,841	5,798			△ 43				
<b>②地域連携の充実</b>														
7	患者紹介率	%	計画	78.0	80.0	84.0	83.0	82.0	81.0	80.0	9.4	A	A	積極的に紹介患者を受け入れたため。
			実績	76.2	88.6	90.8	92.4			1.6				
8	紹介患者数	人	計画	(新設)	—	12,300	12,400	12,600	12,800	13,000	113	A	B	脳神経外科・整形外科・循環器内科などの紹介患者が増加したため。
			実績	(新設)	12,251	13,110	12,513			△ 597				
9	患者逆紹介率	%	計画	79.0	80.0	95.0	91.0	88.0	86.0	84.0	19.5	A	A	積極的に診療情報提供書を記載するなどして逆紹介が行えているため。
			実績	83.5	99.3	101.0	110.5			9.5				
<b>③医療の安全と質の向上</b>														
13	インシデント報告件数	件	計画	3,110	3,110	3,450	3,500	3,550	3,600	3,700	△ 194	A	E	入院患者数が減少したため。
			実績	3,686	3,419	3,874	3,306			△ 568				
14	クリニカルパス適用率	%	計画	56.0	58.0	50.4	50.6	50.8	50.9	51.0	1.4	B	A	脳神経外科・婦人科・耳鼻科等でパス適用患者が増加したため。
			実績	49.3	50.2	50.7	52.0			1.3				
<b>④患者サービスの向上</b>														
17	外来待ち時間の短縮 (予約時間終期～診療開始)	分	計画	14	14	20	20	20	20	20	2	D	C	循環器疾患の患者の増加に伴い、心臓超音波の検査において待ち時間が増加したため。
			実績	24	21	23	22			△ 1				
<b>⑤地域医療への貢献</b>														
18	公開講座等開催回数	回	計画	22	22	4	8	20	30	42	6	B	B	医療セミナーに加えて緩和ケアセミナーの開催も増加してきたため。
			実績	41	11	8	14			6				
<b>2 医療人材の確保・育成</b>														
<b>①医師の確保・育成</b>														
20	臨床研修医数	人	計画	(新設)	—	26	26	26	26	26	2	A	A	医学生の見学等および積極的な受入を行っているため。
			実績	(新設)	26	28	28			0				
<b>②医療スタッフの確保・育成</b>														
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	500	500	0	0	150	300	400	147	B	B	感染対策に留意しながらも、看護学生に対して、積極的な受け入れができたため。
			実績	398	0	264	147			△ 117				
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	70	70	20	20	50	70	102	26	B	B	感染対策に留意しながらも、学生に対して、積極的な受け入れができたため。
			実績	101	28	20	46			26				

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を超に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
<b>3 感染症・災害等への対応力の強化</b>														
<b>①感染症対策の強化</b>														
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-	A	A	新型コロナウイルス感染症患者の受入れの強化を行っていたため。
			実績	(新設)	確保	確保	確保	確保	-					
26	感染症専門医による研修会開催件数	件	計画	2	2	1	2	3	4	5	7	B	A	感染症対策への強化を行ったため。
			実績	13	1	3	9			6				
<b>②大規模災害への対応力の強化</b>														
27	DMAT(災害派遣医療チーム)数	チーム	計画	4	4	6	6	6	6	6	1	A	A	大規模災害への対応力強化を行ったため。
			実績	7	6	7	7			0				
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	回	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	2	A	A	大規模災害への対応力強化を行ったため。
			実績	(新設)	1	5	3			△ 2				
29	防災訓練回数(CBRNE訓練含む)	回	計画	6	6	1	2	3	5	7	△ 1	B	E	院内日程の調整が困難であったため、回数が減少した。
			実績	7	1	3	1			△ 2				
<b>4 安定的な病院経営の確立</b>														
<b>③収益の確保</b>														
32	稼働病床利用率	%	計画	86.8	90.0	73.4	70.9	77.6	78.9	80.0	△ 1.4	C	E	新型コロナウイルス感染症患者の受け入れのための病床確保を行ったため。
			実績	80.6	69.3	72.4	69.5			△ 2.9				
7	患者紹介率(再掲)	%	計画	78.0	80.0	84.0	83.0	82.0	81.0	80.0	9.4	A	A	積極的に紹介患者を受け入れたため。
			実績	76.2	88.6	90.8	92.4			1.6				
9	患者逆紹介率(再掲)	%	計画	79.0	80.0	95.0	91.0	88.0	86.0	84.0	19.5	A	A	積極的に診療情報提供書を記載するなどして逆紹介が行えているため。
			実績	83.5	99.3	101.0	110.5			9.5				
34	入院単価	円	計画	75,494	75,794	84,931	90,064	90,155	90,130	89,885	5,539	A	A	下半期より、急性期充実体制加算および急性期夜間看護補助体制加算の算定を開始したため。
			実績	80,445	86,766	91,603	95,603			4,000				
35	外来単価	円	計画	21,047	21,047	24,062	25,128	24,855	24,598	24,355	345	A	A	通院治療センターにおける高額な抗がん剤を使用した化学療行が増加したため。
			実績	22,355	23,846	24,808	25,473			665				
36	1日平均入院患者数	人	計画	459	476	392	378	383	389	395	△ 8	C	E	新型コロナウイルス感染症患者の受入れに伴い、予定入院患者の入院制限を行っていたため。
			実績	424	369	386	370			△ 16				
37	1日平均外来患者数	人	計画	1,020	1,024	976	947	967	988	1,012	12	B	B	通院治療センターの患者数が増加したため。
			実績	1,089	935	981	958			△ 23				
38	新入院患者数	人	計画	13,914	14,350	12,875	13,000	13,500	13,700	14,000	△ 629	B	E	新型コロナウイルス感染症患者の受入れの強化を行っていたため。
			実績	13,995	12,147	13,197	12,371			△ 826				
39	新外来患者数	人	計画	26,840	26,840	26,966	24,000	25,000	26,000	27,000	△ 573	C	E	新型コロナウイルス感染症により、外来患者が減少したため。
			実績	29,863	22,714	24,313	23,427			△ 886				

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

中央病院

第3次←→第4次 (太枠: 目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
1	救急車・ヘリ受入(搬入)患者数(再掲)	人	計画	3,650	3,700	3,300	3,350	3,400	3,450	3,540	200	B	A	ドクターヘリ運用開始以降、ヘリ搬送件数は増加しており、特に第1四半期は、応需率及び受入数ともに増加したため。
			実績	3,727	3,171	3,443	3,550				107			
40	検診センター検診者数	人	計画	8,837	8,801	3,800	4,500	5,500	7,000	7,200	638	B	B	受検者終了後のスタッフ手指消毒の回数増加により、1日の受検者数の制限はあったが、計画値より増加した。
			実績	7,193	3,693	5,147	5,138				△ 9			
41	平均在院日数	日	計画	11.4	11.5	10.4	9.8	9.7	9.6	9.5	1.1	D	E	新型コロナウイルス感染症の影響により、長期入院患者がいたため。
			実績	10.7	10.5	10.7	10.9				0.2			
④費用の適正化														
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	70.0	80.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	3.5	A	A	後発医薬品の発売状況を常時チェックし、使用量の多い薬剤を中心に適切な切替を実施したことによるもの。
			実績	88.7	91.3	91.4	91.5				0.1			
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医薬収益比率]	%	計画	46.7	45.5	54.7	52.9	52.3	50.5	49.9	△ 1.4	B	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、医薬収益が減少したことに伴い人件費比率は上昇した。
			実績	46.4	55.4	51.3	51.5	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.2			
44	人件費比率 [対医薬収益比率]	%	計画	51.5	50.4	58.9	57.1	55.1	54.6	52.7	△ 1.4	B	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、医薬収益が減少したことに伴い人件費比率は上昇した。
			実績	49.9	59.8	55.3	55.7	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.4			
45	人件費比率 [対粗利益比率]	%	計画	(新設)	—	92.1	88.9	85.5	84.5	81.5	△ 0.8	B	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、医薬収益が減少したことに伴い人件費比率は上昇した。
			実績	(新設)	93.4	87.9	88.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.2			
46	経常収支比率	%	計画	97.5	100.0	96.9	95.9	98.0	98.9	100.9	11.4	A	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、医薬収益が減少したことや物価高騰などに伴う光熱水費・委託費等の経費が増加したことにより、経常収支比率は低下した。
			実績	96.7	108.0	109.2	107.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 1.9			
47	医薬収支比率	%	計画	89.4	93.0	86.8	87.9	90.1	91.0	93.1	△ 0.6	B	E	抗がん剤等の高額医薬品使用量の増加や循環器内科等で使用する高額材料(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量が増加したため、医薬収支比率は低下した。
			実績	87.7	86.1	89.9	87.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 2.6			
48	材料費対医薬収益比率	%	計画	31.0	30.3	33.5	33.2	33.0	32.9	32.8	1.7	E	E	抗がん剤等の高額医薬品使用量の増加や循環器内科等で使用する高額材料(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量が増加したため、医薬収益に占める材料費の比率は上昇した。
			実績	33.7	33.3	34.8	34.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.1			
49	うち 薬品費対医薬収益比率	%	計画	16.3	15.9	17.9	17.9	17.8	17.8	17.7	0.5	A	E	抗がん剤等の高額医薬品使用量の増加により、医薬収益に占める薬品費の比率は上昇した。
			実績	17.6	17.5	17.7	18.4	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.7			
50	うち 診療材料費対医薬収益比率	%	計画	14.5	14.2	15.4	15.2	15.0	14.9	14.9	1.2	E	C	循環器内科等で使用する高額材料(心臓弁、電極カテーテル、PTCA関連、ペースメーカー等)の使用量が増加し、医薬収益に占める診療材料費の比率は計画値を超えている(対前年度比では減少)。
			実績	15.9	15.7	16.9	16.4	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 0.5			



中期実施計画の主な取組

区分	令和4年度の主な取組	令和5年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科救急・急性期医療の充実</li> <li>・ 専門外来の継続実施(児童・思春期外来をそれぞれ1日/週実施)</li> <li>・ 訪問診療の継続・拡大</li> <li>・ 訪問看護、デイケアの充実</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討</li> <li>・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ミールラウンド実施)</li> <li>・ クリニカルパス、地域連携パスの推進 ・最新の手順動画等による教育の推進(ケアの充実)</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査(1回/年)の実施</li> <li>・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施</li> <li>・ 病院のホームページの充実(ワーキンググループの活動強化)</li> <li>・ 「こころの相談窓口」の継続 ・「看護支援外来」の継続</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門・認定看護師による学校・病院への講師派遣</li> <li>・ 市のメンタル相談対応</li> </ul>	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科救急・急性期医療の充実</li> <li>・ 専門外来の継続実施(児童・思春期外来をそれぞれ1日/週実施)</li> <li>・ 訪問診療の継続・拡大</li> <li>・ 訪問看護、デイケアの充実</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全カンファレンス(1回/週)における医療安全の推進に関する対応策の検討</li> <li>・ 多職種が連携する栄養サポートの実施(1回/週 ミールラウンド実施)</li> <li>・ クリニカルパス、地域連携パスの推進 ・最新の手順動画等による教育の推進(ケアの充実)</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者満足度調査(1回/年)の実施</li> <li>・ 外来待ち時間調査(2回/年)の実施</li> <li>・ 病院のホームページの充実(ワーキンググループの活動強化)</li> <li>・ 「こころの相談窓口」の継続 ・「看護支援外来」の継続</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門・認定看護師による学校・病院への講師派遣</li> <li>・ 市のメンタル相談対応</li> </ul>
2 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連大学との連携強化など</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生、実習生の受け入れ</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進</li> </ul>	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連大学との連携強化など</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生、実習生の受け入れ</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークライフバランスの取り組みの更なる推進</li> </ul>
3 感染症・災害等への対応力の強化	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 診療の手引き(第7版)」の遵守・適宜の修正</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策のシミュレーション(入院受け入れ・院内発生・ガウンテクニック)の継続実施</li> <li>・ 全職員手洗いチェックと指導(2回/年)の継続実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害拠点精神科病院としての体制強化(災害対策チーム会の活動拡大と強化)</li> <li>・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実</li> <li>・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施</li> </ul>	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 診療の手引き(第9版)」の遵守・適宜の修正</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策のシミュレーション(入院受け入れ・院内発生・ガウンテクニック)の継続実施</li> <li>・ 全職員手洗いチェックと指導(2回/年)の継続実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害拠点精神科病院としての体制強化(災害対策チーム会の活動拡大と強化)</li> <li>・ 防災訓練(1回/月うち2回/年は院内合同避難訓練)の充実</li> <li>・ 宿・日直者対象の大規模災害発生時のシミュレーション訓練(2回/年)の実施</li> </ul>
4 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員提案の促進</li> <li>・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有</li> <li>・ 部門代表による収益確保の検討会の開催</li> </ul> <p>②運営体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内環境改善・整備の取り組みの充実(環境チームの活動強化)</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科急性期医師配置加算の算定</li> <li>・ 訪問診療の拡大</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬品費、診療材料費の節減</li> <li>・ 照明、空調の電気、灯油使用料の節約</li> </ul>	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員提案の促進</li> <li>・ 運営会議(1回/月)や医局会などにおける経営情報の共有</li> <li>・ 部門代表による収益確保の検討会の開催</li> </ul> <p>②運営体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内環境改善・整備の取り組みの充実(環境チームの活動強化)</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神科急性期医師配置加算の算定</li> <li>・ 訪問診療の拡大</li> <li>・ 外来新規患者の受入体制の整備</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬品費、診療材料費の節減</li> <li>・ 照明、空調の電気、灯油使用料の節約</li> </ul>

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。

丸亀病院

(単位 百万円)

第3次←→第4次

項目	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
									R4前年度差	
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	1,709	1,706	1,665	1,663	1,687	1,695	1,704	△ 108	
	実績	1,552	1,825	1,578	1,555				△ 23	
医業収益 (A1)	計画	1,096	1,103	1,013	1,024	1,031	1,038	1,047	△ 126	
	実績	947	910	915	898				△ 17	
入院収益	計画	687	694	669	677	682	687	693	△ 105	入院単価の高い急性期病棟(1病棟)の延患者数は前年度比△306人。精神病棟(2病棟、4病棟)(亜急性)は前年度比△759人と減少したため減収となった。
	実績	590	583	587	572				△ 15	
外来収益	計画	360	360	299	302	304	306	309	△ 29	精神科の新規患者は昨年度に引き続き増加し、外来新患は前年度比+43人(精神科+91人)となったものの、院外処方増加や調剤のジェネリックへの移行による単価の減少等により減収となった。
	実績	310	282	283	273				△ 10	
その他医業収益	計画	49	49	45	45	45	45	45	8	
	実績	47	45	45	53				8	
一般会計負担金	計画	22	22	19	19	19	19	19	6	
	実績	20	19	17	25				8	
その他	計画	27	27	26	26	26	26	26	2	
	実績	27	26	28	28				0	
医業外収益 (A2)	計画	613	603	652	639	656	657	657	17	
	実績	605	709	662	656				△ 6	
一般会計繰入金	計画	559	559	603	603	603	603	603	△ 40	
	実績	558	533	555	563				8	
負担金	計画	559	559	603	603	603	603	603	△ 40	新型コロナウイルス感染症の影響により、看護実習やレクリエーション療法の実施数が減少したこと等から、R4計画値を下回っている。
	実績	558	533	555	563				8	
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0				0	
長期前受金戻入	計画	38	28	27	31	48	49	49	△ 1	
	実績	38	28	27	30				3	
その他医業外収益	計画	16	16	22	5	5	5	5	58	新型コロナウイルス感染症に係る病床確保補助金が交付されたため、R4計画値を上回っている。
	実績	9	148	80	63				△ 17	
特別利益	計画	0	0	0	0	0	0	0	1	
	実績	0	206	1	1				0	



# 収支計画の達成状況

(「R4計画差」はR4計画額とR4実績額の差、  
「R4前年度差」はR3実績額とR4実績額の差を表す。)

丸亀病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
費用計 (B)	計画	1,863	1,858	1,849	1,856	1,856	1,883	1,860	△ 13	
	実績	1,736	1,793	1,777	1,843				66	
医業費用 (B1)	計画	1,816	1,806	1,799	1,806	1,805	1,833	1,810	△ 8	
	実績	1,696	1,724	1,733	1,798				65	
給与費	計画	1,083	1,087	1,182	1,178	1,154	1,182	1,156	46	
	実績	1,030	1,154	1,174	1,224				50	
退職給付費	計画	91	95	78	81	56	81	56	2	
	実績	69	79	80	83				3	
退職給付費以外	計画	992	992	1,104	1,097	1,098	1,101	1,100	44	
	実績	961	1,075	1,094	1,141				47	
材料費	計画	208	208	197	197	197	197	197	△ 52	
	実績	178	180	162	145				△ 17	
薬品費	計画	197	197	184	184	184	184	184	△ 48	後発医薬品の採用促進により、R4計画値を下回っている。
	実績	169	165	152	136				△ 16	
診療材料費	計画	9	9	11	11	11	11	11	△ 3	
	実績	7	13	8	8				0	
経費	計画	422	422	336	336	336	336	336	13	
	実績	386	304	318	349				31	
減価償却費	計画	99	85	74	76	108	109	111	△ 1	
	実績	98	82	74	75				1	
その他医業費用	計画	4	4	10	19	10	9	10	△ 14	
	実績	4	4	5	5				0	
医業外費用 (B2)	計画	46	51	49	49	50	49	49	△ 4	
	実績	39	44	44	45				1	
特別損失	計画	1	1	1	1	1	1	1	△ 1	
	実績	1	25	0	0				0	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 720	△ 703	△ 786	△ 782	△ 774	△ 795	△ 763	△ 118	
	実績	△ 749	△ 814	△ 818	△ 900				△ 82	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 153	△ 151	△ 183	△ 192	△ 168	△ 187	△ 155	△ 97	
	実績	△ 183	△ 149	△ 200	△ 289				△ 89	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 154	△ 152	△ 184	△ 193	△ 169	△ 188	△ 156	△ 95	
	実績	△ 184	32	△ 199	△ 288				△ 89	

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。

丸亀病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	63	60	50	58	64	64	66	△ 12	
	実績	61	56	49	46				△ 3	
<b>②資本的収支</b>										
収入計 (C)	計画	113	47	70	258	75	76	76	9	
	実績	92	279	54	267				213	
企業債	計画	79	24	47	232	33	33	33	7	
	実績	60	25	31	239				208	
長期借入金	計画	5	5	4	4	3	3	3	3	
	実績	3	2	3	7				4	
一般会計繰入金	計画	28	18	19	21	38	40	40	0	
	実績	27	19	20	21				1	
負担金	計画	28	18	18	21	38	39	39	0	
	実績	27	19	18	21				3	
補助金	計画	0	0	1	0	0	1	1	0	
	実績	0	0	2	0				△ 2	
その他	計画	1	0	0	1	1	0	0	△ 1	
	実績	2	233	0	0				0	
支出計 (D)	計画	143	68	87	279	113	115	114	8	
	実績	122	69	72	287				215	
建設改良費	計画	88	33	52	236	36	36	36	10	病院情報システム(227百万円)の更新により増加した。
	実績	67	34	37	246				209	
企業債償還金	計画	50	29	30	37	72	75	75	△ 1	
	実績	50	30	30	36				6	
その他	計画	5	6	5	6	5	4	3	△ 1	
	実績	5	5	5	5				0	
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 30	△ 21	△ 17	△ 21	△ 38	△ 39	△ 38	1	
	実績	△ 30	210	△ 18	△ 20				△ 2	
<b>③単年度資金収支</b>										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 121	△ 113	△ 151	△ 156	△ 143	△ 163	△ 128	△ 106	
	実績	△ 153	298	△ 168	△ 262				△ 94	

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

丸亀病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>														
<b>①医療機能の充実</b>														
3	救急患者の受入れ数	人	計画	156	156	150	150	150	150	150	57	A	A	夜間・休日の来院患者が増加したため。
			実績	146	117	159	207			48				
4	デイケア患者数	人	計画	7,600	7,600	6,534	6,700	6,800	6,800	6,800	△ 2,137	E	C	新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、前年度に比べ実施規模・日数を増やしたことによる患者数の増加。
			実績	6,648	4,404	4,394	4,563			169				
5	訪問看護患者数	人	計画	1,100	1,100	968	1,000	1,000	1,000	1,000	△ 198	E	C	新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、前年度に比べ実施規模・日数を増やしたことによる患者数は増加。
			実績	992	709	652	802			150				
<b>②地域連携の充実</b>														
7	患者紹介率	%	計画	14.0	14.0	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	3.7	A	A	積極的に紹介患者を受け入れたため。
			実績	17.4	17.4	22.3	22.2			△ 0.1				
9	患者逆紹介率	%	計画	22.3	22.3	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	2.6	E	A	積極的に診療情報提供書を記載するなどして逆紹介が行えているため。
			実績	25.2	26.0	22.7	28.6			5.9				
10	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画	68	70	60	60	60	60	60	36	A	A	積極的に紹介患者を受け入れたため。
			実績	59	58	67	96			29				
<b>③医療の安全と質の向上</b>														
13	インシデント報告件数	件	計画	440	450	400	400	400	400	400	△ 26	E	C	患者数の増加や報告体制が定着し、職員の医療安全に対する意識が高まってきたことなどによる。
			実績	342	365	324	374			50				
14	クリニカルパス適用率	%	計画	98.0	98.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	△ 8.0	E	C	身体合併症による転医、クリニカルパス適用外であるCOVID-19の入院が令和3年度に引き続きあり、前年度と同水準となった。
			実績	89.0	89.0	82.0	82.0			0.0				
<b>④患者サービスの向上</b>														
17	外来待ち時間の短縮 (受付時間～診療開始)	分	計画	15	15	15	15	15	15	15	0.9	A	E	延べ外来患者数が増加したため。
			実績	15.3	15.0	13.1	15.9			2.8				
<b>⑤地域医療への貢献</b>														
18	公開講座等開催回数	回	計画	2	2	1	2	2	2	2	△ 2	C	C	新型コロナウイルス感染症対策のため、R4年度も実施しなかった。
			実績	2	0	0	0			0				

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

丸亀病院

第3次←第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
2 医療人材の確保・育成														
②医療スタッフの確保・育成														
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	290	290	240	280	280	280	280	△ 93	E	C	新型コロナウイルス感染症の影響で、実施を中止した学校があった。
			実績	283	143	134	187				53			
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	15	15	10	10	10	10	10	△ 9	E	E	新型コロナウイルス感染症の影響で、実施を中止した学校があった。
			実績	11	10	2	1				△ 1			
3 感染症・災害等への対応力の強化														
①感染症対策の強化														
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-	A	A	確保できている。
			実績	(新設)	確保	確保	確保				-			
②大規模災害への対応力の強化														
27	DPAT(災害派遣精神医療チーム)数	チーム	計画	(新設)	-	4	4	4	4	4	0	A	A	DPATチームを確保できている(計画達成済)。
			実績	(新設)	4	4	4				0			
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	回	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	0	A	A	計画通り、実施した。
			実績	(新設)	1	1	1				0			
29	防災訓練回数(法定分を除く)	回	計画	11	11	11	11	11	11	11	0	A	A	計画通り、基本的に毎月1回訓練を実施した。
			実績	11	11	12	11				△ 1			
4 安定的な病院経営の確立														
③収益の確保														
32	稼働病床利用率	%	計画	75.6	75.6	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	△ 12.8	C	E	急性期病棟の入院患者は、効果的な治療により早期の退院につながったことなどから延入院患者数の減少による。
			実績	61.1	58.5	59.5	57.7				△ 1.8			
7	患者紹介率(再掲)	%	計画	14.0	14.0	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	3.7	A	A	積極的に紹介患者を受け入れたため。
			実績	17.4	17.4	22.3	22.2				△ 0.1			
9	患者逆紹介率(再掲)	%	計画	22.3	22.3	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	2.6	E	A	積極的に診療情報提供書を記載するなどして逆紹介が行えているため。
			実績	25.2	26.0	22.7	28.6				5.9			
34	入院単価	円	計画	15,900	16,120	16,661	16,869	16,957	17,129	17,259	562	A	A	急性期治療病棟入院料算定患者割合の増加による。
			実績	16,916	17,518	17,332	17,431				99			
35	外来単価	円	計画	10,315	10,315	9,801	9,916	9,828	9,743	9,661	△ 839	A	E	院外処方箋の増加により単価が減少していることによる。
			実績	9,785	10,023	9,831	9,077				△ 754			

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

丸亀病院

第3次←第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
36	1日平均入院患者数	人	計画	118	118	110	110	110	110	110	△ 20	C	E	急性期病棟の入院患者は、効果的な治療により早期の退院につながったことなどから延入院患者数の減少による。
			実績	95	91	93	90			△ 3				
37	1日平均外来患者数	人	計画	143	144	126	126	128	130	132	△ 2	C	C	医師数が2名増加したため、診察窓口を1診増加させたことによる。
			実績	132	116	119	124			5				
38	新入院患者数	人	計画	192	192	160	168	168	168	168	9	D	A	診察窓口を増加させたことで、新患外来及び新入院患者は増加した。
			実績	140	157	140	177			37				
39	新外来患者数	人	計画	624	624	470	550	600	600	600	105	A	A	医師数が2名増加したため、診察窓口を1診増加させたことによる。
			実績	603	568	622	655			33				
3	救急患者の受入れ数(再掲)	人	計画	156	156	150	150	150	150	150	57	A	A	(再掲)夜間・休日の来院患者が増加したため。
			実績	146	117	159	207			48				
41	平均在院日数	日	計画	222.1	221.5	254.8	239.0	239.6	239.0	239.0	△ 53.0	A	A	急性期病棟の入院患者は、効果的な治療により早期の退院につながったことなどにより平均在院日数は短縮化された。
			実績	237.4	217.7	237.7	186.0			△ 51.7				
④費用の適正化														
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	34.0	35.0	65.0	70.0	75.0	80.0	80.0	8.6	B	B	積極的に後発品の採用に努めた。
			実績	38.9	61.7	67.4	78.6			11.2				
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画	90.5	89.8	109.1	107.1	106.4	105.9	105.1	20.0	E	E	人件費の増加により、人件費比率は上昇した。
			実績	101.6	118.1	119.6	127.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	7.5			
44	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画	98.8	98.5	116.8	115.0	111.8	113.7	110.4	21.3	E	E	人件費の増加により、人件費比率は上昇した。
			実績	108.9	126.8	128.3	136.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	8.0			
46	経常収支比率	%	計画	91.8	91.9	90.1	89.7	91.0	90.1	91.6	△ 5.4	E	E	主に人件費の増加により、経常収支比率は低下した。
			実績	89.5	91.6	88.7	84.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 4.4			
47	医業収支比率	%	計画	60.4	61.1	56.3	56.7	57.2	56.7	57.8	△ 6.8	C	E	人件費が増加した結果、医業費用が増加したため、医業収支比率は低下した。
			実績	55.8	52.8	52.8	49.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 2.9			
48	材料費対医業収益比率	%	計画	18.9	18.9	19.4	19.2	19.1	18.9	18.8	△ 3.1	A	A	後発医薬品の採用促進に努めた結果、医業収益に占める材料費の比率は低下した。
			実績	18.7	19.8	17.7	16.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 1.6			
49	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画	17.9	17.9	18.1	17.9	17.8	17.7	17.5	△ 2.8	A	A	後発医薬品の採用促進に努めた結果、医業収益に占める材料費(薬品費)の比率は低下した。
			実績	17.8	18.2	16.6	15.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 1.5			
50	うち 診療材料費対医業収益比率	%	計画	0.8	0.8	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	△ 0.2	A	A	診療材料費は前年度同水準となっており、比率は横ばいとなった。
			実績	0.7	1.4	0.9	0.9	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.0			



# 中期実施計画の主な取組

白鳥病院

区分	令和4年度の主な取組	令和5年度の主な取組予定
1 良質な医療サービスの提供	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施</li> <li>・ 心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供</li> <li>・ 地域包括ケア病床の積極的な運用</li> </ul> <p>②地域連携の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ K-MIXによる地域全体の診療の質の向上</li> <li>・ 中央病院との相互連携(患者紹介)強化</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進</li> <li>・ 医科歯科連携の実施</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、フェイスブックによる広報、患者満足度調査(1回/年)の実施</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五名地区でのへき地医療の継続</li> </ul>	<p>①医療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の宿日直体制の維持、訪問診療、訪問看護の継続実施</li> <li>・ 心臓カテーテル治療や化学療法、各種専門外来など、地域で完結できる質の高い急性期医療の提供</li> <li>・ 地域包括ケア病床の積極的な運用</li> </ul> <p>②地域連携の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ K-MIXによる地域全体の診療の質の向上</li> <li>・ 中央病院との相互連携(患者紹介)強化</li> </ul> <p>③医療の安全と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療安全対策の推進、院内感染防止対策の推進</li> <li>・ 医科歯科連携の実施</li> </ul> <p>④患者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、フェイスブックによる広報、患者満足度調査(1回/年)の実施</li> </ul> <p>⑤地域医療への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五名地区でのへき地医療の継続</li> <li>・ 市民公開講座等の開催</li> </ul>
2 医療人材の確保・育成	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院局との連携による医師確保のための積極的活動</li> <li>・ 大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャドーイング体験会の実施</li> <li>・ ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減</li> </ul>	<p>①医師の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院局との連携による医師確保のための積極的活動</li> <li>・ 大学との連携を強化し、継続的な医師の派遣を要請</li> </ul> <p>②医療スタッフの確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャドーイング体験会の実施</li> <li>・ ハローワークやホームページによる求人、人材紹介会社の活用など</li> </ul> <p>④勤務環境等の改善・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師事務作業補助者や看護補助者の適正な配置による医師や看護師の負担軽減</li> </ul>
3 感染症・災害等への対応力の強化	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> <li>・ さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施</li> <li>・ 他施設との相互チェックの実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務継続計画(BCP)に基づく訓練の実施(新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止)</li> </ul>	<p>①感染症対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策の実施</li> <li>・ さぬき市民病院、太田病院と感染対策合同カンファレンスを実施</li> <li>・ 他施設との相互チェックの実施</li> </ul> <p>②大規模災害への対応力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務継続計画(BCP)に基づく訓練の実施</li> </ul>
4 安定的な病院経営の確立	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営委員会(1回/四半期)における経営情報の共有</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上</li> <li>・ 人間ドックオプション検査の積極的な広報</li> <li>・ 新たな施設基準取得(がん患者リハビリテーション料)</li> <li>・ 医事体制強化による地域連携の推進</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減</li> </ul>	<p>①経営力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営委員会(1回/四半期)における経営情報の共有</li> </ul> <p>③収益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケア病床の積極的な運用による病床稼働率の向上</li> <li>・ 人間ドックオプション検査の積極的な広報</li> <li>・ 新たな施設基準取得</li> <li>・ 医事体制強化による地域連携の推進</li> </ul> <p>④費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後発医薬品の採用拡大による薬品費の節減</li> </ul>

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。）

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
①収益的収支										
収益計 (A)	計画	3,172	3,207	2,947	2,910	2,928	2,978	2,998	△ 115	
	実績	2,656	3,006	2,950	2,795				△ 155	
医業収益 (A1)	計画	2,800	2,837	2,302	2,424	2,442	2,462	2,480	△ 312	
	実績	2,257	2,072	2,214	2,112				△ 102	
入院収益	計画	1,686	1,723	1,514	1,624	1,637	1,649	1,661	△ 303	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生し、複数月にわたり新入院を規制したことで延べ入院患者数や高額手術件数の減少したことによる。
	実績	1,428	1,316	1,471	1,321				△ 150	
外来収益	計画	978	978	672	684	689	697	703	△ 3	
	実績	715	652	625	681				56	
その他医業収益	計画	136	136	116	116	116	116	116	△ 6	
	実績	114	104	118	110	0	0	0	△ 8	
一般会計負担金	計画	60	60	50	50	50	50	50	△ 1	
	実績	51	47	47	49				2	
その他	計画	76	76	66	66	66	66	66	△ 5	
	実績	63	57	71	61				△ 10	
医業外収益 (A2)	計画	368	361	632	486	480	510	509	197	
	実績	396	865	723	683				△ 40	
一般会計繰入金	計画	209	208	359	359	359	359	359	△ 14	
	実績	240	336	327	345				18	
負担金	計画	209	208	359	359	359	359	359	△ 14	
	実績	240	336	327	345				18	
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	0	
	実績	0	0	0	0				0	
長期前受金戻入	計画	130	125	126	106	99	130	129	△ 1	
	実績	131	130	129	105				△ 24	
その他医業外収益	計画	29	28	147	21	22	21	21	212	新型コロナウイルス感染症に係る病床確保補助金が交付されたことによる。
	実績	25	399	267	233				△ 34	
特別利益	計画	4	9	13	0	6	6	9	0	
	実績	3	69	13	0				△ 13	



# 収支計画の達成状況

(「R4計画差」はR4計画額とR4実績額の差、  
「R4前年度差」はR3実績額とR4実績額の差を表す。)

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
費用計 (B)	計画	3,263	3,267	3,173	3,113	3,064	3,151	3,116	△ 16	
	実績	3,055	3,111	3,064	3,097				33	
医業費用 (B1)	計画	3,113	3,109	3,029	2,972	2,925	3,014	2,981	△ 12	
	実績	2,921	2,919	2,926	2,960				34	
給与費	計画	1,536	1,542	1,696	1,690	1,654	1,696	1,657	8	新型コロナウイルス感染症対応などによる手当等が増加した。
	実績	1,437	1,628	1,638	1,698				60	
退職給付費	計画	137	143	116	121	84	121	84	3	
	実績	104	118	120	124				4	
退職給付費以外	計画	1,399	1,399	1,580	1,569	1,570	1,575	1,573	5	新型コロナウイルス感染症対応などによる手当等が増加した。
	実績	1,333	1,510	1,518	1,574				56	
材料費	計画	718	718	498	502	492	495	497	△ 47	
	実績	503	478	464	455				△ 9	
薬品費	計画	298	298	225	226	226	227	227	△ 13	
	実績	215	208	192	213				21	
診療材料費	計画	417	417	270	273	263	265	267	△ 35	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生し、手術・検査が制限されたことによる。
	実績	285	267	270	238				△ 32	
経費	計画	583	583	549	549	549	549	549	33	電力単価の上昇による電気代の増加、院内設備及び機器の老朽化による修繕費の増加、システムの新規導入による委託料の増加等による。
	実績	699	539	557	582				25	
減価償却費	計画	259	249	243	201	184	245	242	△ 4	
	実績	261	254	244	197				△ 47	
その他医業費用	計画	17	17	43	30	46	29	36	△ 2	
	実績	21	20	23	28				5	
医業外費用 (B2)	計画	141	149	143	141	139	137	135	△ 4	
	実績	133	139	137	137				0	
特別損失	計画	9	9	1	0	0	0	0	0	
	実績	1	53	1	0				△ 1	
医業収支 (A1-B1)	計画	△ 313	△ 272	△ 727	△ 548	△ 483	△ 552	△ 501	△ 300	
	実績	△ 664	△ 847	△ 712	△ 848				△ 136	
経常収支 (A1+A2)-(B1+B2)	計画	△ 86	△ 60	△ 238	△ 203	△ 142	△ 179	△ 127	△ 99	
	実績	△ 401	△ 121	△ 126	△ 302				△ 176	
総収支 (X=A-B)	計画	△ 91	△ 60	△ 226	△ 203	△ 136	△ 173	△ 118	△ 99	
	実績	△ 399	△ 105	△ 114	△ 302				△ 188	

## 収支計画の達成状況

〔R4計画差〕はR4計画額とR4実績額の差、  
 〔R4前年度差〕はR3実績額とR4実績額の差を表す。）

白鳥病院

(単位 百万円)

項目	区分	第3次←		→第4次		R5	R6	R7	R4計画差	計画差の要因、取組等
		R1	R2	R3	R4				R4前年度差	
(損益勘定留保資金) (Y)	計画	136	126	136	113	113	126	129	2	
	実績	143	128	120	115				△ 5	
<b>②資本的収支</b>										
収入計 (C)	計画	188	174	350	177	517	150	291	26	
	実績	217	234	295	203				△ 92	
企業債	計画	44	28	112	79	419	21	160	2	
	実績	73	42	105	81				△ 24	
長期借入金	計画	12	12	11	8	8	8	9	△ 3	
	実績	4	3	2	5				3	
一般会計繰入金	計画	132	133	131	90	90	120	121	27	
	実績	132	146	188	117				△ 71	
負担金	計画	132	133	131	90	90	120	121	△ 1	
	実績	132	146	130	89				△ 41	
補助金	計画	0	0	0	0	0	0	0	28	
	実績	0	0	58	28				△ 30	
その他	計画	0	1	96	0	0	1	1	0	
	実績	8	43	0	0				0	
支出計 (D)	計画	321	308	440	266	606	271	411	25	
	実績	350	374	426	291	0	0	0	△ 135	
建設改良費	計画	57	41	178	87	427	29	169	27	
	実績	86	96	165	114				△ 51	
企業債償還金	計画	252	254	249	167	168	231	236	0	
	実績	252	264	249	167				△ 82	
その他	計画	12	13	13	12	11	11	6	△ 2	
	実績	12	14	12	10				△ 2	
収支差し引き (Z=C-D)	計画	△ 133	△ 134	△ 90	△ 89	△ 89	△ 121	△ 120	1	
	実績	△ 133	△ 140	△ 131	△ 88				43	
<b>③単年度資金収支</b>										
単年度資金収支 (X+Y+Z)	計画	△ 88	△ 68	△ 180	△ 179	△ 112	△ 168	△ 109	△ 96	
	実績	△ 389	△ 117	△ 125	△ 275				△ 150	

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上 D R1実績以上

B 対象年度計画以上 E R1実績未満

C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未滿を更に読み替える。

白鳥病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差		評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4計画	R4前年度差			
<b>1 良質な医療サービスの提供</b>															
<b>①医療機能の充実</b>															
1	救急車受入(搬入)患者数	人	計画	945	950	580	600	630	660	700	△ 58	B	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生した影響などにより、受入を制限していた期間があったため、計画値を下回った。	
			実績	640	562	584	542			△ 42					
2	高額手術件数(6,000点以上)	件	計画	1,070	1,100	710	725	745	770	800	△ 116	C	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生した影響などにより、手術制限を行ったため、件数が減少した。	
			実績	833	697	697	609			△ 88					
5	訪問看護患者数	人	計画	600	600	400	450	500	550	600	△ 17	B	E	訪問看護は、病棟の看護師が兼任で実施しており、新型コロナウイルス感染症対応業務等の増により、計画値を下回った。	
			実績	667	385	434	433			△ 1					
6	訪問診療患者数	人	計画	268	270	300	300	300	300	300	85	A	A	R2年度から自治医科大学出身の医師が配属され、積極的に訪問診療を実施した。	
			実績	198	364	345	385			40					
<b>②地域連携の充実</b>															
7	患者紹介率	%	計画	22.8	23.0	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	4.6	A	A	新型コロナウイルス感染症の影響もある中、積極的な紹介患者の受入れを行い、紹介患者数は増加した。	
			実績	29.1	45.4	41.5	36.6			△ 4.9					
9	患者逆紹介率	%	計画	16.4	17.3	26.5	27.5	28.5	29.5	30.5	△ 4.1	E	C	R5年度から医師数が減となるため、年度末に他院への患者紹介を行ったことにより、計画値は下回っているものの、前年度からは増加した。	
			実績	25.6	25.2	21.5	23.4			1.9					
10	紹介(受入)医療機関数	箇所	計画	240	245	200	200	200	200	200	△ 22	E	E	一度のみ紹介のあった医療機関数が減少したことにより、計画値及び前年度を下回った。	
			実績	209	186	181	178			△ 3					
<b>③医療の安全と質の向上</b>															
13	インシデント報告件数	件	計画	520	550	440	460	490	520	550	43	C	B	医療安全推進委員会において、積極的な報告を推進したこと、前年度より報告件数が増加した。	
			実績	360	406	438	503			65					
14	クリニカルパス適用率	%	計画	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	46.0	△ 10.1	D	E	R1から常勤の消化器内科医が不在になったことなどにより、大腸EMR等のパスを適用する症状の患者数が減少した。	
			実績	41.1	43.0	41.1	35.9			△ 5.2					
<b>④患者サービスの向上</b>															
17	外来待ち時間の短縮 (予約時間始期～診療開始)	分	計画	42	40	37	37	37	37	37	△ 10.5	A	A	ワクチン外来を実施するにあたり、内科の午後診療を予約・紹介患者のみとしたため、待ち時間が減少した。	
			実績	40.9	37.4	30.1	26.5			△ 3.6					
<b>⑤地域医療への貢献</b>															
18	公開講座等開催回数	回	計画	16	16	0	8	16	16	16	△ 8	B	C	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。	
			実績	18	0	0	0			0					

## 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上

D R1実績以上

B 対象年度計画以上

E R1実績未満

C 前年度実績以上

※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

白鳥病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差		評価 R3	評価 R4	計画差の要因、取組等
											R4計画	R4前年度差			
2 医療人材の確保・育成															
②医療スタッフの確保・育成															
22	実習生受入人数(看護師)	人	計画	45	46	50	50	55	55	60	19		A	A	県立保健医療大学からの実習生の受入が減少したことに伴い、前年度から減少したものの、計画値を上回った。
			実績	86	36	136	69					△ 67			
23	実習生受入人数(その他)	人	計画	14	14	6	6	6	6	6	1		A	A	四国医療専門学校や川崎医療福祉大学等からの実習生を前年度同様に受け入れを行った。
			実績	3	5	7	7					0			
3 感染症・災害等への対応力の強化															
①感染症対策の強化															
25	感染症に対応する体制の確保	-	計画	(新設)	-	確保	確保	確保	確保	確保	-		A	A	外来トリアージを実施し、発熱等の新型コロナウイルス感染疑い患者は、別室で感染対策を実施して診察を行うなど、感染症対策を強化した。
			実績	(新設)	確保	確保	確保					-			
②大規模災害への対応力の強化															
28	業務継続計画(BCP)に沿った研修・訓練の実施数	箇所	計画	(新設)	-	1	1	1	1	1	△ 1		E	C	新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等により、病棟等の業務量が増加し実施することができなかった。
			実績	(新設)	1	0	0					0			
29	防災訓練回数(法定分を除く)	回	計画	4	4	1	2	3	3	3	△ 2		C	C	新型コロナウイルス感染症患者の受入れ等により、病棟等の業務量が増加し実施することができなかった。
			実績	2	0	0	0					0			
4 安定的な病院経営の確立															
③収益の確保															
32	稼働病床利用率	%	計画	71.0	72.3	68.6	70.3	72.0	74.0	75.5	△ 10.0		C	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生や確保病床の設けたことなどにより、延べ入院患者数が減となり、計画値を下回った。
			実績	61.9	56.6	61.4	60.3					△ 1.1			
33	地域包括ケア病床稼働率	%	計画	(新設)	-	90.0	80.0	80.0	80.0	80.0	△ 12.7		C	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生の影響などにより、延べ入院患者数が減となり、計画値を下回った。
			実績	(新設)	62.7	73.6	67.3					△ 6.3			
7	患者紹介率(再掲)	%	0	22.8	23.0	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	4.6		A	A	新型コロナウイルス感染症の影響もある中、積極的な紹介患者の受入れを行い、紹介患者数は増加した。
			計画	29.1	45.4	41.5	36.6					△ 4.9			
9	患者逆紹介率(再掲)	%	0	16.4	17.3	26.5	27.5	28.5	29.5	30.5	△ 4.1		E	C	R5年度から医師数が減となるため、年度末に他院への患者紹介を行ったことにより、計画値は下回っているものの、前年度からは増加した。
			計画	25.6	25.2	21.5	23.4					1.9			
34	入院単価	円	計画	43,250	43,500	40,841	42,722	41,958	41,207	40,716	△ 2,174		A	E	高額手術件数が減少したため。
			実績	42,018	43,004	44,325	40,548					△ 3,777			
35	外来単価	円	計画	8,548	8,548	9,304	9,176	9,070	8,993	8,894	204		D	A	高額な抗がん剤を使用する外来化学療法の患者増により、外来単価が上昇した。
			実績	8,331	8,922	8,644	9,380					736			

# 中期指標の達成状況

(評価基準)

A R7計画以上 D R1実績以上

B 対象年度計画以上 E R1実績未満

C 前年度実績以上 ※減少期待指標は、以上を以下、未満を超に読み替える。

白鳥病院

第3次←→第4次 (太枠:目標指標)

No.	項目	単位	区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R4計画差	評価	評価	計画差の要因、取組等
											R4前年度差			
36	1日平均入院患者数	人	計画	107	109	102	104	107	110	112	△ 15	C	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生や確保病床の設けたことなどにより、延べ入院患者数が減となり、計画値を下回った。
			実績	93	84	91	89			△ 2				
37	1日平均外来患者数	人	計画	469	471	299	307	313	319	326	△ 8	B	C	新型コロナウイルス感染症の影響で、リハビリテーション科の外来患者数が減少したことにより、計画値を下回った。
			実績	358	301	299	299			0				
38	新入院患者数	人	計画	2,264	2,300	1,720	1,900	1,950	2,000	2,050	△ 249	B	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生した影響などにより、新入院や転床を制限していたため減少した。
			実績	1,899	1,819	1,885	1,651			△ 234				
39	新外来患者数	人	計画	11,790	11,900	4,827	5,300	5,600	6,000	6,500	2,033	B	A	外来対応医療機関に指定され、発熱外来の周知を積極的に行ったことにより、内科・小児科の新規患者数が大きく増加した。
			実績	7,654	4,691	5,659	7,333			1,674				
1	救急車受入(搬入)患者数(再掲)	人	計画	945	950	580	600	630	660	700	△ 58	B	E	新型コロナウイルス感染症の院内クラスターが発生した影響などにより、受入を制限していた期間があったため、計画値を下回った。
			実績	640	562	584	542			△ 42				
41	平均在院日数	日	計画	18.0	18.0	21.6	21.0	21.0	21.0	21.0	△ 1.4	C	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、受入先施設等との退院調整に時間を要したことなどから、前年度より増加したものの、計画値を下回った。
			実績	17.9	16.7	17.7	19.6			1.9				
④費用の適正化														
42	後発医薬品割合(数量ベース)	%	計画	77.0	80.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	10.5	A	A	積極的に後発医薬品の採用に努めた。
			実績	78.3	84.8	90.9	95.5			4.5				
43	人件費比率(退職給付費を除く) [対医業収益比率]	%	計画	50.0	49.3	68.6	64.8	64.3	64.0	63.5	9.7	B	E	新型コロナウイルス感染症等の影響により、人件費の増加及び医業収益が減少したため、人件費比率は上昇した。
			実績	59.0	72.8	68.6	74.5	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	5.9			
44	人件費比率 [対医業収益比率]	%	計画	54.9	54.4	73.7	69.8	67.7	68.9	66.8	10.6	C	E	新型コロナウイルス感染症等の影響により、人件費の増加及び医業収益が減少したため、人件費比率は上昇した。
			実績	63.6	78.6	74.0	80.4	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	6.4			
46	経常収支比率	%	計画	97.3	98.1	92.5	93.5	95.3	94.3	95.9	△ 3.3	A	D	新型コロナウイルス感染症等の影響により、医業費用の増加及び医業収益が減少したため、経常収支比率は低下した。
			実績	86.9	96.0	95.9	90.2	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 5.7			
47	医業収支比率	%	計画	89.9	91.2	76.0	81.5	83.5	81.7	83.2	△ 10.2	C	E	新型コロナウイルス感染症等の影響により、医業費用の増加及び医業収益が減少したため、医業収支比率は低下した。
			実績	77.3	71.0	75.6	71.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 4.3			
48	材料費対医業収益比率	%	計画	25.6	25.3	21.6	20.7	20.1	20.1	20.0	0.8	B	D	新型コロナウイルス感染症等の影響により、医業収益の減少等により、医業収益に占める材料費の比率は横ばいとなった。
			実績	22.3	23.0	21.0	21.5	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.5			
49	うち 薬品費対医業収益比率	%	計画	10.6	10.5	9.8	9.3	9.2	9.2	9.1	0.8	A	E	新型コロナウイルス感染症等の影響により、医業収益の減少等により、医業収益に占める薬品費の比率は増加した。
			実績	9.5	10.0	8.7	10.1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	1.4			
50	うち 診療材料費対医業収益比率	%	計画	14.9	14.7	11.7	11.3	10.8	10.8	10.8	0.0	C	B	新型コロナウイルス感染症等の影響により、手術・検査件数の減少等により、医業収益に占める診療材料費の比率は低下した。
			実績	12.6	12.9	12.2	11.3	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	△ 0.9			

